

い〜な

17つうしん

発行元

徳和ヘルシー17クラブ
 責任者 小林 一夫
 連絡先: 0598-20-1100

いーなクラブにご理解を

会長 小林 一夫

皆様明けましておめでとうございます。

「徳和ヘルシー17（いーな）クラブ」も地域の皆さまのご協力で発足して1年半が経ちました。これまでは会員相互の研修を目的に、活動してまいりましたが、今年からは地域の皆様と共にコミュニティー社会の増進に活動いたします。私が現在住んでいる梅村地区では、各地から移り住んだ人が多く、同じ町内にいても知らない人もいる状態です。最近、地域福祉とか、地域コミュニティーがやかましく言われお互いの理解が深まる必要が言われております。私たちは同じ地域に住む人達が、何かあった時に役立つ、世代を超えた暖かい関係を構築したいと考えております。

もちろん、この運動は、健康づくりも重要なひとつです。ストレスのない和やかな、明るい家庭づくりにも力を注ぎます。徳和地域の皆様、私たちの活動にご理解をいただき、いーなクラブにも加入して下さい。なお、「いーな」は徳和地区に17の自治会があるのでつけた名前です。

いーなクラブとは

同じ地域に住む家族や隣近所がみんな仲良く、健康で暮らしたいと「徳和ヘルシー17（いーな）クラブ」が徳和地域在住の有志で結成されました。

この会は松阪市健康推進

課が“地域づくり型保健活動展開事業（健康づくり虹倶楽部）”として市内で展開している事業の一環です。

徳和地域でも市民センター、17自治会、公民館の協力があってスタートしたわけですが、最初のメンバーはわずか10人ほどでした。すでに、市内には東黒部地域の“ひまわり会”、大

河内の“ささゆり会”など5地区に先輩クラブがあり、いろいろな面で協力を受けました。しかし、先輩クラブはいずれも農村地域、或いは海岸地域といったように特徴があるのに比べ、私たちの地域は住宅団地と農業地域がいらまじった地域であります。目指す目的は同じでもその方法は特色があつていいと、毎月1回公民館で勉強会をすると共に「まず、地域の実情を知りたい」と管内の施設見学やウォーキングを実施してきました。その間に会員も増え、他のクラブとの交流も深まりました。

私たちのめざす目標

そして私たちの大きな目標を『自然・地域・世代がひとつになるまち』と決めたことから、積極的に地域に向かって活動することになりました。まず、最初の取り組みは地域内の美化と挨拶運動です。顔と顔を突き合わせながら、知らん顔して通り過ぎるほど、味気ないことはありません。“やあ”という一言がお互いの気分をどれだけ和やかにしてくれることか。地域をあげてこの運動に参加して欲しいと思います。いつでもどこでも「徳和ヘルシー17クラブ」と背中に染め抜いたジャンパーを着た人を見かけたら声をかけてください。話し合いがより一層地域を和やかにします。

お知らせ

◆三重高通りで美化ウォーク◆

17クラブの活動第一弾は三重高通りの美化ウォークと決まりました。

日時は3月5日8時30分。コメリ前集合です。各自用意するものは、手袋、水筒など。目的は、路面や歩道、溝などに落ちているゴミ、缶などを拾います。歩く範囲は三重高前県道です。会員は、“17クラブ”と背中に描いた黄色いジャンパーを着ていますので時間のある方は参加をお願いします。

